

【ニュースリリース】

2021年2月8日

各位

アドバンテッジアドバイザーズ株式会社

**物語コーポレーションとの業務提携及び第三者割当により発行する  
無担保転換社債型新株予約権付社債の引き受けに関するお知らせ**

アドバンテッジアドバイザーズ株式会社（以下、「当社」）は、当社がサービスを提供するファンド（以下、「AA ファンド」）が出資する特別目的ビークルが、株式会社物語コーポレーション（以下、「物語コーポレーション」）が第三者割当により発行する無担保転換社債型新株予約権付社債を引き受けることに合意したこと、並びに、当社が物語コーポレーションに対して既存/新ブランドの出店、店舗ごとの集客強化、中国等を含む海外市場での更なる店舗拡大、店舗オペレーション/本社業務の改善、コスト削減、採用及び組織設計・運営の支援を行うことを内容とする事業提携契約を締結したことをお知らせ致します。

物語コーポレーションは、『焼肉きんぐ』、『丸源ラーメン』、『寿司・しゃぶしゃぶ ゆず庵』等国内外 15 ブランドで、直営およびフランチャイズにより全国で外食サービスを展開する事業者です。ロードサイドを中心に継続的な出店により順調に成長しており、足元は COVID-19 の影響による休業・時短営業も実施しましたが、主力の焼肉業態が上半期昨対 105%と好調なため 2021 年 6 月期の連結売上高見通しは 678 億円と過去最高水準を見込んでおります。

今後更に独自のビジネスモデルを追求し、「アジアにおける業態開発型リーディングカンパニー」となることを目指す中で、2019 年 6 月に 2025 年 6 月期を最終年度とする中期経営計画「ビジョン 2025」を策定しております。物語コーポレーションは、外部環境と内部環境のあらゆる環境変化にもスピーディに対応することにより、経営基盤をより強固にし、市場競争力を向上させていくことが大きな課題であると認識しており、事業の一層の拡大、収益力向上を目的として、資金調達に加えて成長支援を提供する当社との事業提携を決定されました。

当社としては、物語コーポレーションが保持する業態開発力、既存ブランドの国内出店余力、マネジメントの経営手腕などを高く評価しており、アドバンテッジグループは上海オフィスを含むグローバルなネットワークを活かし、中期経営計画「ビジョン 2025」の確実な達成と国内外での非連続な事業拡大を追求していく方針です。さらに、AA ファンドにおける戦略的パートナーである株式会社 NTT ドコモの DX ソリューションを活用しつつ、物語コーポレーション、及び、関連グループ会社等とともに、経営基盤の更なる強化を支援し、物語コーポレーションの一層の成長に貢献して参ります。

■アドバンテッジアドバイザーズ株式会社 取締役/パートナー 古川徳厚コメント

「弊社は企業再生の資金提供のみならず、日本の優良企業のさらなる成長をご支援させていただきたく目的で、“アドバンテッジアドバイザーズ成長支援投資事業有限責任組合”というファンドを立ち上げました。この度は本ファンドより物語コーポレーション様へ、無担保転換社債型新株予約権付社債を出資させていただきたくことで事業拡大のための投資資金を確保し、アドバンテッジグループの外食企業への多数の投資経験や海外展開の知見を活かして全力でご支援させていただきたく所存です。ご支援を通じ、日本に留まらない“世界の物語コーポレーション”へ飛躍的な成長を実現できればと考えております。」

<株式会社物語コーポレーションの概要>

会社名 株式会社物語コーポレーション  
代表者 代表取締役社長 加藤 央之  
所在地 愛知県豊橋市西岩田 5-7-11  
事業内容 外食事業（焼肉、ラーメン及びお好み焼レストランチェーン、和食店）の直営による経営とフランチャイズチェーン展開

以上